

# 「千葉の特色を活かした水素の利活用に関する研究会」について

## 1 研究会の趣旨

水素社会の実現に向けて、多くの主体によって様々な技術開発や低コスト化、実証事業が取り組まれており、実現可能性の高い技術から、社会に取り込もうとしています。

国では、平成26年6月に「水素・燃料電池戦略ロードマップ」を策定して、その目指すべき目標や具体的な取組等について、時間軸を明確にしつつ、公表したところです。

そのような中、京葉臨海地域を中心に水素の精製や普及に携わる多くの立地企業を有する本県が、水素社会に向けた水素の利活用を幅広く進めることは、県内産業の振興と地域づくりの両面から意義あることと考えています。

そのため、本県の特色を踏まえながら、水素の製造から貯蔵、輸送、そして利用といたった各段階にわたる課題を整理し、様々な視点から今後の取組方向について、研究会を設置し検討していきます。

## 2 開催スケジュール

年4回程度開催（公開）

## 3 委員について

別紙「委員名簿」のとおり

## 4 その他